

小 論 文

問題

下記の文章は、「ごっこ遊びとことばの発達」について書かれた文章である。これを読んで、筆者はなぜ「子どもの時の遊びは知性の発達に非常に重要なのである」(下線部)と述べているのか、ごっこ遊びの具体例を挙げながら説明せよ。また、そのようなごっこ遊びを支えるよりよい環境とはどのようなものか、あなたの考えを述べよ。

解答は、解答用紙に 1,200 字以内(句読点を含む)で記述すること。

(解答のポイント)

- ・ごっこ遊びの事例(問題文内の事例でなくても構わない)を挙げて、子どもがモノを何かに見立てる行為が「象徴化」であることを理解し、「象徴」とは、「具体から情報のエッセンスだけを取り出し抽象化したものであること」を説明できていること。
- ・世界の膨大な情報を多様で、一貫した基準で切り取り、象徴にすること、一つの象徴を他の象徴と組み合わせ、新しい象徴、つまり「新しい知識」をつくることが知性の発達であると捉えられていること。
- ・問題文の内容をふまえ、よりよいごっこ遊びの環境に対する自らの考えを説得的に論じているかどうか。
- ・象徴能力とことばの発達という観点から、よりよいごっこ遊びの環境を考えると、例えば以下のような解答が考えられる。ある機能や目的が限定された道具やおもちゃよりも、子どもが様々なものに見立てることができるような玩具が望ましい等。
- ・ただし、必ずしも象徴能力とことばの発達という観点のみからのよりよいごっこ遊びの環境ではなくても構わない。例えば、人とのコミュニケーションを図るという観点から等、自身の観点を明確にしながら説得的に自らの考えを述べていればよい。
- ・論述は、論理的・整合的かつ明快であること。